

# かみすげたささのおか

令和6年4月8日  
上菅田笹の丘小学校  
学校だより 4月号



上菅田笹の丘小学校 学校教育目標

**自分大好き 仲間大好き**

**心かがやく上菅田笹の丘小学校**



「自分大好き 仲間大好き 心かがやく上菅田笹の丘小学校」

校長 世古 正樹

暖かな春の日差しが、新年度を迎える子どもたちを優しく包み込んでくれています。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。今年度は、139名の新生を迎え、在校生と合わせて児童数926名で上菅田笹の丘小学校5年目がスタートしました。

本校は、今年度も学校教育目標「自分大好き 仲間大好き 心かがやく上菅田笹の丘小学校」の実現に向けて、子どもたちが元気で笑顔がかがやく学校を目指して、取り組んでいきます。昨年の5月に新型コロナウイルス感染症が5類引き下げになり、教育活動の制限もようやく緩和されました。今年の1月に校舎を移転し、4月から新校舎で1年間を過ごす最初の年となります。校舎は、中庭を見渡せるように「口の字」になって、一つにまとまっているのが大きな特徴です。この校舎のように、学校全体の気持ちが一つになって、新しい上菅田笹の丘小学校の歴史と伝統をつくっていききたいと思います。

そのために、今年度も、子どもたちの「自己肯定感」を高めることを大切にしていきます。「自己肯定感」とは、「ありのままの自分を肯定する、自分自身を好意的に受け止める」ということです。自分のよさに気づき、自分を大切にす気持ちを育てながら、他者（友達）のよさも認め、他者（友達）を大切にしてい、という気持ちにつながっていきたいです。昨年度も子どもたちには、「自分を好きになろう。そのために、自分のよいところをたくさん見つけよう。」と機会あるごとに話してきました。学習だけでなく、日常生活においても、子どもたちのよさを認め、積極的に褒めて、子どもたちの「自己肯定感」を高められるように、教育活動を進めてまいります。ぜひ、ご家庭や地域におきましても、子どもたち一人ひとりのよさを見つめ、褒めて伝えていただければと思います。

3月25日の修了式では、子どもたちに次のような話をしました。

「皆さんは、この一年で何ができるようになりましたか。何を頑張りましたか。勉強や習い事、友達と仲良くするなど、いろいろあったかと思います。自分ができたこと、頑張ったことは、4月からの新しい学年でも、続けていきましょう。逆に、できなかったこと、頑張れなかったことがある人は、新しい学年での課題や目標として、そのクリアを目指しましょう。新学年は、自分が変わるチャンスです。次の学年でのチャンスを生かし、自分自身を成長させてください。新しい校舎で、自分自身をさらに磨いて、輝かせてください。」



子どもたちが、新学年で意欲をもって学校生活を送ることを楽しみにしています。子どもたちがその意欲を持続し、たくさん学び、楽しく遊び、自分の成長を実感できる、そんな学校生活を送ることができるよう努めていきます。

今年度も教職員一同、保護者の皆様、地域の皆様とともに、教育活動の一層の充実に向けて努力してまいります。引き続き、皆様の本校教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。